

# 4月の栄小学校



ふるさと学習

異学年合同活動

少人数を生かした学び

栄村の春をいただく給食  
子どもがとってきたフキノ  
トウの味わい、ブロッコリ  
ーと卵の色合いで菜の花を  
表す、そんな春給食がしま  
した。昨年度ふきみそを嫌  
がっていた子がいました  
が、今年度は喜んでおかわ  
りをしていました。



## カタクリ開花

昨年度5・6年生が、ふるさと  
栄村を象徴するカタクリの花の  
ことをもっとよく知りたい、育  
ててみたいと植えたカタクリ  
が、4月に開花しました。校庭  
周辺に植えたカタクリです。5  
月にはご指導いただいた村希少  
動植物調査員さんとの観察会を  
計画しています。



連学年で図工の授業  
連学年授業では大人数な学習  
集団ができています。「ほかの  
学年の友達と一緒にやって楽  
しい」「大人数でできて楽し  
い」といった声が聞かれ、連  
学年授業を楽しむ子どもたち  
の様子があります。異学年の  
かかわりを深めています。



全校音楽で校歌  
感染警戒レベルを考慮し、オ  
ンラインで実施しました。校  
歌には栄村の自然・文化が歌  
われています。村にかかわる  
画像を見ながら、校歌で表現  
したいことを確かめました。  
ふるさとへの思いを表せるよ  
うに歌っていきます。

栄小学校校歌

一 ながれ野たかな ちくまがわの  
ほとりにつぐ わたしたち  
ひびのまなびを それぞれに  
かたどりてばい うけとめて  
みどりゆたかな この村で  
まはるをわねに まなびあう

二 しろうたがやく なえはのやまを  
みつめてまじり わたしたち  
はなうつくしく のりこえて  
ゆきのゆたかな この村で  
たくましくいき きこえあう

三 ふかいたしひの さかえのちで  
おもしろけつ わたしたち  
えがおでこえを かけあは  
みなたいせつな とれども  
こころゆたかな この村で  
てどとりのあい わつみあう  
みどりゆたかな この村で  
さかえしやう

深い歴史の 栄の地で  
思い受け継ぐ 私たち  
笑顔で声を かけ合えば  
みな大団な 友だちさ  
心豊かな この村で  
手と手取りをい わつみあう  
緑豊かな この村で  
未来へ歩む 栄小

栄小学校では、「かかわり、発信する子」「チャレンジする子」「自ら学ぶ子」の育成をめざし、「ふるさと学習」「異学年合同活動」「少人数を生かした学び」を推進しています。ここではそんな動く学校の様子を紹介していきます。



# 5月の栄小学校



ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子

## キノコの駒打ち

1・4年、2・3年のペアで、それぞれシイタケ、ナメコの駒打ちをしました。異学年で協力して活動する子どもたちの姿がありました。収穫できるようになるのは来年の秋とのことです。今から楽しみです。一緒に収穫もできるといいですね。



## 給食「かみかみ献立」

毎月8日を「歯（ハ）の日」として、よく噛んで食べるメニューを出しています。また、5月は栄村の山で採ったごみをおひたしにして提供しました。栄村の春を味わうことができました。これからも栄村の自然の恵みを提供し、味覚でふるさとを感じてもらえるようにしていきます。



## プール清掃

連学年ごとに取り組みました。プールの中や側溝を分担してきれいにしました。声をかけ合い、協力し合って取り組む子どもたちの様子がありました。ヘルメットをかぶって、安全に留意して行いました。プール開きが楽しみです。



## 休み時間の様子

今年度より業間休みを5分長くしました。自主的に運動会の練習をしていたり、児童集会の準備をしたり、体育館で遊ぶ姿があったり、思い思いの過ごし方が見られます。長くなった5分を有意義に使う姿があります。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでおります。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 6月の栄小学校



ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子

## わかば給食

給食室で一人一人にお弁当を用意し、屋外で若葉を見ながらいただきました。1年生に、「おいしいね」と声をかけると、「うん」と強くうなずいていました。本校はランドデザインに食育が入っています。給食、食育を大切な教育活動として位置づけています。



## 桐の葉タイム

栄小学校には桐の葉グループとの、1～6年生で構成される異学年グループがあります。桐の葉タイムでは、「桐の葉グループがもっと仲良くなるように」の目当てで各グループが自主的に活動しています。先日の話し合いは、一人一人の考えが大切にされた話し合いになりました。



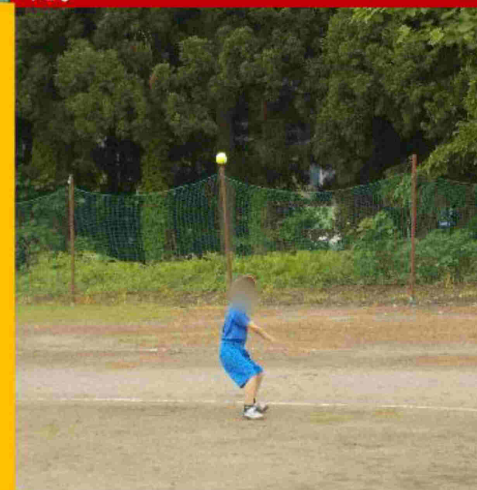
## 歯と口の健康週間

週間中に、各学年で歯と口の健康にかかわる授業を行いました。手鏡で自分の歯肉の色や形をチェックしたり、綿棒で歯肉を押して血が出ないか確かめたりしました。そんな活動から、自分の歯と口の健康に目を向ける子どもたちの姿がありました。



## 体力テスト

体力テストを行いました。ボール投げでは、事前にボールを投げる練習をして臨みました。テニスボールを多数用意して何回も投げる機会を設けたところ、繰り返し取り組む子どもたちの姿が見られました。体力テストの結果は、今後の体力向上に生かしていきます。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでおります。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 7月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



## ネット利用指導

スクールサポーターを講師に、5・6年生はネットの安全な利用について学びました。些細な情報からも個人が特定できることから、個人情報をもろしてしまうことの危険性を学びました。子どもたちは真剣に耳を傾けメモを取っていました。意義ある学習となりました。



## 元気の時間

7月の元気の時間では、低・高学年ごとに、新聞紙、ボール、フラフープ、大縄といった用具を使って楽しく運動する子どもたちの姿が見られました。校庭や体育館で遊ぶ子どもの姿も多く、体を動かすことを楽しむ様子があります。

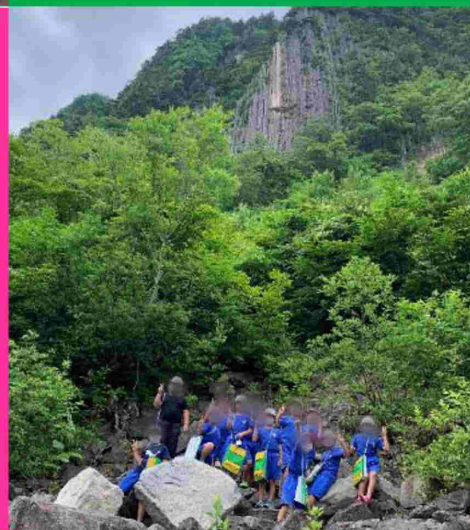


## 笹竹運び

「笹がどんな形をしているのか楽しみ」と、1・2年生は出かけました。帰ってきた子どもたちは、「笹がちくちくしてかゆかったけど頑張って持ってきた」と話してくれました。笹竹は常慶院様のご厚意により分けていただきました。地域でいただいた竹で七夕ができ、ありがとうございます。

## 秋山体験学習

「大瀬の滝はエメラルドグリーンと聞いているから見てみたい」と出発した3年生でした。帰ってきた子どもたちは、「すごく楽しかった。川で温泉を掘ったり、もぐったりすごく楽しかった」と教えてくれました。秋山の自然を体感する学習になりました。



## 水泳学習

連学年で、複数の職員による指導で学習を進めました。目当てに向かって練習する子どもたちに、「パタ足を忘れないで」といったアドバイスや、「上手になったね」「ナイス」といった声かけがあり、活気ある授業となっています。充実したプールでの学習となりました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 8月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



黒板アート  
玄関の「黒板アート」で児童を迎えています。7月は七夕、8月はカブトムシとクワガタをテーマに制作しました。図工係の職員が制作する黒板アートを子どもたちは楽しみにしています。来校の際はぜひご覧ください。



2学期初日 登校の様子  
学校の玄関では、黒板アートを見て歓声を上げたり、職員と会話をしたりしながら、和やかな表情で教室へ向かう子どもたちの姿がありました。持ってきた、たくさんの荷物を教室で整理しました。2学期も頑張りましょう。



夏休みの生活をリセットしよう  
発育測定後の保健指導では、新学期の生活リズムをつくるために、睡眠の大切さを伝えました。データをもとにした話や、クイズ形式の問いかけで、一心に健康の話に耳を傾ける子どもたちの姿がありました。授業後には、自然と自分の睡眠時間を振り返っている子どもたちの姿がありました。



音楽会で歌う曲  
1・2年生の音楽の時間では、音楽会で歌う曲が伝えられました。聴いてみて、『「えい、やー」のところが楽しい、元気が出る」と感想を発表する子どもがいました。「ママが聴きに来るかな」「じいちゃん来るよ」と、10月の音楽会への期待を膨らめていました。



夏休みに行ったところを紹介しよう  
6年外国語では、「I went to ~」の語法についてインタビュー活動で慣れ親しみを深め、英語で一人一人書いてみました。それぞれI went to ~に続けて、sea, lake, movie theater, department store などを書きました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 9月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



## 教育実習の先生

教育実習の先生を迎え、主に6年生で授業をしてもらいました。算数では、ドーナツ型の円柱の体積を求めることを、実寸の模型をもとに考える6年生の様子がありました。授業やその他学校生活の中で、本校卒業生である実習の先生とよいかかわりがもてました。



## あさがおさんとわたし

図工の時間では、育ててきたアサガオと自分を、大きく、画用紙いっぱい描く1・2年生の姿がありました。いろいろな色のクレヨンを使って、大胆に描いていました。先生から一人一人助言をもらいながら、楽しく活動しました。作品は村総合文化祭でぜひご覧ください。



## ダウトの言葉

1年生の国語では、本文の間違い探しをし、違いである「ダウトの言葉」を見つけて発表し合いました。正しい言葉を確認し、そのイメージを膨らめました。積極的に発言し、よく友達の話聞く子どもたちの姿がありました。音読の工夫につなぐ学習です。



長野県立美術館 Nagano P



## セイジオザワ、ジブリ展鑑賞

「オーケストラは大勢いて、ホールに音が響いてすごかった。運命は第1しか聴いたことがなかったなので、第2～4も聴けてよかった」「ねこバスに乗ってみて、フワフワで細かいところが工夫してあってリアルだった」との感想がありました。充実した鑑賞になりました。

## 自由進度学習

「個別最適な学び」の実現をめざし、算数を中心に自由進度学習に取り組んでいます。3年生の算数「重さ」では、一人で考える、はかりで量る、友達と相談する、1kgの物を探すというように、その子のペースややり方で、形態を変えながら活動する子どもたちの姿がありました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 10月の栄小学校

ふるさとを愛し  
心ゆたかに  
かしこく たくましい子

## 音楽会特集



### 1・2年 「さんぽ」「こいぬのマーチ」「あおいそらにえをかこう」の練習

元気な演奏が体育館に響いていました。①どならない。②手拍子は胸の前 ③指揮を見てテンポを合わせる。この三つを目当てに、振り返りをしながら練習を進めました。曲につながりをもたせた合唱奏で、楽しく練習する姿がありました。

### 栄村小中合同音楽会

栄村総合文化祭に位置づく今年度の合同音楽会は、児童がしっかりと力を出し、表現をするすばらしい音楽会となりました。1・2年生はのびのびと演奏していました。3・4年生は自分の思いをもって表現していました。5・6年生は曲の感じをとらえ、自分のものにして表現していました。また、オープニングの6年生による「栄小太鼓」は「ふるさと学習」に直結するもので、「異学年合同活動」については、連学年で協力しながら音楽会のステージを迎えたことは意義深く、異学年のつながりが深まりました。よい音楽会になりました。



### 5・6年 「地球星歌」「ハンガリー舞曲第5番」の練習

6年生が5年生を支え、5年生がのびのび歌う、そんなコンビネーションよい合唱が聴かれました。合奏では、一人一人がしっかりと演奏できるので、音楽会に向けて表現をどう高め、工夫していくか、そこに力がそがれました。



### 3・4年 「Smile Again」「ファンタジー」の練習

合唱では、明るい伸びやかな歌声が聞かれました。合奏は、打楽器のリズムがメロディを支えていて調和がとれていました。子どもたちは自分たちの演奏を振り返って、「100点!」「100点以上!」と話していました。自信いっぱい練習風景でした。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。

# 11月の栄小学校

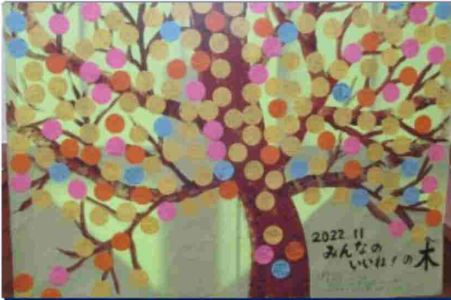
ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



ブックバス来校  
ブックバスによる「ブックギフト」は上田市の企業が社会貢献として行っている事業です。「本を通して人の生活を豊かにする」との理念のもと、子どもたちに古本を無償提供いただきました。「どれにしようかな」と、楽しげに本を探していた子どもたちでした。



## いいねの木

「いのちとこころの月間」中、自分や友達のいいところを探して木に貼りました。たくさんの実が実りました。



飯山市ジュニア駅伝大会  
小学生低学年の部に、オープン参加を含めて2チームが出場し、見事2位入賞を果たしました。11月は元気の時間（全校体育）、体育の時間、日常の運動、マラソン記録会といった学校の活動や行事と大会とがつながり、走る運動に親しみ、意識を高める児童の姿がありました。入賞おめでとう！



## なかよし読書

「いのちとこころの月間」の活動として、桐の葉グループごとに、高学年が低学年に読み聞かせをしてくれ、あるグループでは、高学年の皆さんが登場人物の役割を分担して物語を聞かせてくれました。お話に聞き入る低学年の皆さんの姿がありました。かわわりが深まる読書となりました。



北陸修学旅行  
11月9日の5・6年生の北陸方面への一泊二日の修学旅行は天候にも恵まれ、よい修学旅行になりました。児童は、「白山と日本海を両側に見る景色が新鮮でした。金箔貼りをしたり、金沢駅の人混みの中を歩いたり、栄村ではできない体験ができました」と感想を教えてくださいました。

栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。





# 12月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



## お話給食

給食では読書旬間にあわせて物語や絵本にかかわるメニューを提供しました。「1匹のネコとアホウドリのコロッケ」「ごんぎつねの油揚げご飯」などです。7日(水)はイギリスのお話「ベーコンわすれちゃだめだよ」より「ベーコンのスープ」を提供しました。お話の世界と食とをむすびつけて楽しむ児童の姿がありました。



## 器械運動月間

12月は器械運動月間でした。体育館では、連学年でマットや跳び箱の授業が行われました。1・2年生は、クマやカエルの動きを模倣したマット運動に挑戦していました。元気の時間(全校体育)では、マット、跳び箱、平均台などを用いたサーキット運動を行いました。全校で器械運動を楽しみました。

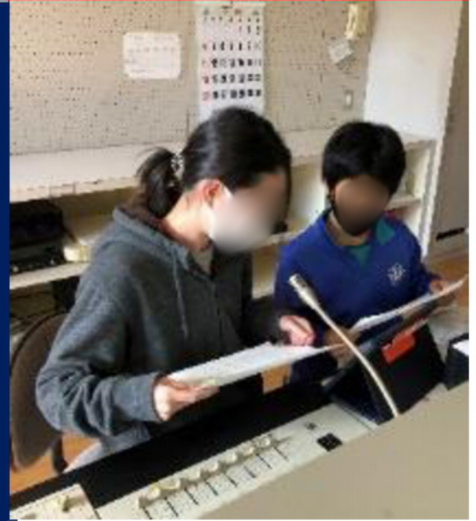


## お昼のラジオ局

代表放送委員会では、楽しい給食の時間を演出しようと校内放送を行いました。各教室では放送に耳を傾けながら給食をとる児童の姿がありました。クイズやお話の読み聞かせなど、全校のみなさんに楽しんでもらいたいと企画し、相手意識のある児童会の活動となりました。

## 村総合学力調査

今年度の学力の伸長を測るべく、春に続いて今年度2回目の学力調査を実施しました。「難しい問題もあったけれど、全部答えられた」と自信ありげに話してくれた児童がいました。調査結果を今後の学力向上策に生かしていきます。



## お話の会

栄村お話の会のみなさんをお招きしてお話の会を実施しました。会の中では、栄村の民話「なにかがらい」を語って聞かせていただきました。民話は正夢にかかわるお話で、「みなさんは正夢を見たことがありますか」との問いかけから始まり、児童は自分や栄村とつながりながら話を聞いていました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 1月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



## 3学期始業式

1月6日に始業式が行われ、栄小学校の3学期がスタートしました。会場のオープンスペースでは、1, 3, 5年代表児童から、授業やあいさつ、スキー、児童会活動等に力を入れていきたいとの目標発表がありました。3学期に向けたやる気、希望が感じられました。



## 性の多様性についての学習

6年保健では、性の多様性について考え合いました。動画を観ながら、「男らしさや女らしさ」を超えて「自分らしさ」を大切にすること、性は多様で「こころの性」「からだの性」「好きになる性」「表現する性」があることなどを学びました。「自分らしさを大切にしたい」と感想を話す児童がいました。



## いっしょに学ぼう・英語

共に外国語学習を楽しむ4年生と英語クラブ員の皆さんの様子がありました。1日の生活について、ゲームやコミュニケーション活動を通して英語表現に慣れ親しみました。授業の感想では、児童、地域の皆さん共にコミュニケーションを取り合ったことへの喜びの声が聞かれました。



## ジビエ給食

給食で鹿肉のメンチカツを提供しました。鹿肉は健康的な食材で、高たんぱく、低脂質で、鉄分を多く含みます。ジビエを食すことを通して、命をいただくこと、野生動物との共存、栄村の自然保護等を考えた児童も多かったようです。地域食材に触れる機会となりました。



## 児童集会

給食週間にあわせて保健給食委員会の発表があり、給食マナーや食材についてのクイズが出されました。「箸の持ち方を間違えるときがあるから気をつけたい」「食べているとき猫背になるから気をつけたい」「ためになるいいクイズだった」と委員会の発表を受け止める全校児童の様子がありました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 2月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



## 飯水スキー大会出場

大会では5・6年生の精一杯の滑りが見られました。普段のクロスカントリースキー学習の成果を十分に発揮できました。雪不足、コロナ禍により4年ぶりの開催となった大会でした。保護者の皆様にも多大なご協力をいただきながらの出場でした。ありがとうございました。



## ドイツ語で「よろこびの歌」

全校音楽では、ドイツ語で「よろこびの歌」を歌いました。映像を見ながら、歌う意義や歌詞の意味を聞き、ドイツの人になったつもりで歌いました。ドイツ語の語感を楽しみながら、国際理解につながる活動となりました。「よろこびの歌」が聞こえてきたときには、歌ったことが思い出されることでしょう。



## 1年生から英語に慣れ親しむ

学校では1年生から英語にかかわる授業があります。先日の授業は、形の英語、英語絵本の読み聞かせ、アルファベットゲームといった内容でした。楽しく活動する児童の姿があり、1年生は英語の時間を楽しみにしているようです。この1年生からの英語は3年生からの外国語活動、5年生からの外国語へとつながります。

## 本とボールの寄付

3年生が五宝木大根の売り上げで購入したボールと本を学校に寄付してくれました。ボールは全校のみんなに運動を楽しんでほしいという願いから、本は全校の友達が読んだら楽しいと思う本を選んでくれました。人に喜んでもらう喜びを感じている3年生です。保護者の皆様にはご協力をありがとうございました。



## 縄跳びリレー

元気の時間では、桐の葉グループごとに走り縄跳びリレーを行いました。今回のリレーは、走る距離を選択し、加えて競わないで行いました。桐の葉グループは1～6年生混合の縦割りグループです。体力差、技術差を埋める工夫をしました。「速いね」「がんばったね」と互いに認め合う声が聞かれました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



# 3月の栄小学校

ふるさとを愛し

心ゆたかに

かしこく たくましい子



## ひなまつり給食

3月3日には、ひなまつりゼリーを提供しました。白、緑、桃で春の訪れを表現し、子どもたちが来年度も元気に過ごせるようにとの願いを込めたゼリーです。食を通して人や人の思いに触れる、つながる。作る人、生産者さん等人的の顔が見え、その思いが伝わる、そんな給食を提供したいと考えています。



## 6年生を送る会

各学年の趣向を凝らした発表で、6年生に感謝の気持ちを伝えました。6年生からは、リーダーとしてやってきた充実感に溢れた、下級生に向けての温かい励ましの言葉が送られました。6年生が励んできたからこそ、感謝の思いがある温かな会になったのでしょう。6年生のみなさんありがとうございました。

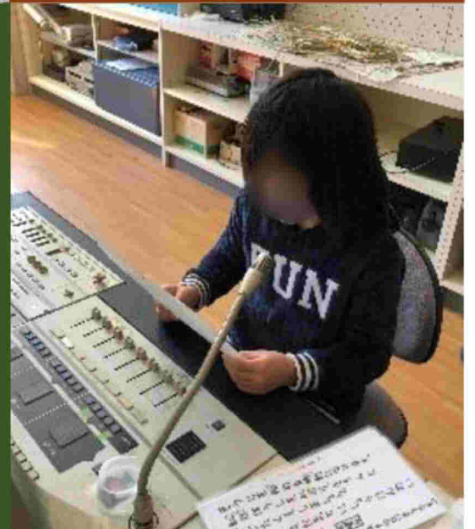


## 児童会当番活動新体制

児童会の当番活動が来年度の体制に切り替わりました。3年生は初めての当番活動を張り切って行いました。下の写真は給食メニューの紹介をしている様子です。朗らかな声で、聞いている相手に伝えようとアナウンスすることができました。児童会活動がスムーズに引き継がれています。

## 県北部地震の話

月岡の南雲充子さんに北部地震発生時の状況や子どもたちへの願いなどをお話いただきました。また、会の中では全員で「みんなの栄村」を合唱しました。「地震を乗り越えた村の人達のようにみんなと協力したい」「つらいことも頑張って乗り越えたい」そんな言葉が子どもたちから聞かれました。



## 3学期終業式

3学期や今年度を振り返る1、4年生のスピーチがありました。年度末に3学期や一年間がんばったと思える自分でいられる子どもたち、うれしいことです。また、全校で歌った校歌も子どもたちの気持ちが入った、とてもよい合唱でした。充実感を得て年度末を迎える子どもたちの姿がありました。



栄小学校は、「ふるさとを愛し心ゆたかに かしこく たくましい子」を学校教育目標に、日々の教育活動に取り組んでいます。

ここではそんな動く学校の様子を紹介しています。



## 栄小学校 特色ある教育活動

### 【異文化交流学習】



昨年度から、6年生はマーシャル諸島デラップ小学校6年生児童18名とオンライン交流を実施してきました。

青年海外協力隊員として、マーシャル諸島に派遣された経験をもつ本校の栄養職員から派遣の話聞いた子どもたちは、マーシャル諸島のことをさらに知りたいと願い、現地の人々と交流が実現しました。

栄小学校は遠隔地とつなぐICT活用力を入れてきており、また、1年から6年間英語を学び、外国語教育の充実に力を入れています。

この交流ではICTと英語を活用することをめざしています。加えて、他者意識をもって交流をすることで、自分のことを伝えるために、村の文化に興味・関心を高め、その文化を発信していくことも期待しています。

友好の印として贈り物をし合い、

交流を深める6年生

令和4年  
5月12日

～ マーシャル諸島の子どもたちの  
メッセージを読み取る外国語の授業 ～



昨年度12月に友好の印、文化交流として、6年生は収穫したもち米を、現中学1年生はシシコショウを航空便でデラップ小の6年生に送り、もち米やシシコショウを食してみたの感想を、オンラインで伝えてもらいました。

自分たちの投げかけが好意をもって受け止められ、喜びを感じた子どもたちの様子がありました。

今回、マーシャル諸島デラップ小学校の子どもたちより、メッセージとともに贈り物が航空便にて届きました。メッセージにはもち米やシシコショウのお礼とともに、自分たちの贈り物の紹介がされていました。

贈り物は貝でできたネックレスやネクタイで、マーシャル諸島の伝統工芸品です。子どもたちは全校児童に紹介したいと、贈り物を学校玄関に展示しました。

メッセージはマーシャル諸島の第二言語である英語でカードに書かれていて、6年生は外国語の時間にメッセージを読み取る活動を実施しました。

送られてきたメッセージを、知っている英語をもとに推測しながら読み取りました。編み込んだものをマーシャル諸島でも「amimono」と呼ぶそうです。言葉から日本とのつながりの歴史も感じられます。メッセージのやり取りからのオーセンティック（本物）な学習で、コミュニケーションの喜びを感じられました。